

## CT 検査のご案内

東芝製 Aquilion 64 列マルチスライス CT (CXL) を導入しました

### 最新型 CT 装置により被ばくを大幅に低減

CT 装置は、体の中の輪切りの画像を鮮明に撮影でき、またその画像をもとに 3 次元的な画像が得られることから、様々な病気の診断に大変有効な装置ですが、一方で X 線一般撮影等に比べて X 線被ばくの量が多いという問題が有りました。今回導入致しました 64 列 CT は、被ばく低減技術を搭載した最新型の CT 装置となり、従来の機器より大幅な検査被ばくの低減が可能になります。

### 短時間・わずかな息止めで全身撮影

この 64 列 CT 装置は、1 回転で 64 断面を同時に撮影できるため、これまでの 1 回転で 4 断面ずつ撮影していた装置と比べて高速で撮影が可能です。胸部や腹部を CT 撮影する際に、従来では長時間の息止めが必要でしたが、新しい CT では、わずかな時間息を止めていただくだけで撮影できますので、ご高齢な方や胸の病気で長時間の息止めが困難な方でも、楽に検査を受けて頂けます。

## MRI 検査のご案内

このたび当院では、最新の 1.5 テスラの MRI 装置（東芝社製 Excelart Vantage）を導入致しました。

MRI 検査は、強い磁石と電波を用いて体内の断面像をさまざまな角度から人体を観察できる検査です。

また X 線を使わずに検査が行え、薬品を用いずに血管を描出することも可能で、人体への影響がほとんどないやさしい検査が行えます。

また従来の MRI 装置は、検査時に工事現場のような大きい音がしておりましたが、当院の最新 MRI 装置はこの検査時の音も大幅に軽減しており、安心して検査を受けていただけます。

わずかな病変も描出可能な画像は、腫瘍や動脈瘤等の早期発見に威力を発揮するだけでなく、頭部、胸部、腰部、血管系など全身の診断に効果があります。

## 血管造影検査のご案内

血管造影検査室において清潔区域内で、カテーテルと呼ばれる細い管を血管内に挿入して、造影剤という薬液を血管内のカテーテル先端から注入し目的とする病変部位血管を造影して診断・治療を行います。主に脳血管、腹部血管、心臓の冠状動脈の検査および治療を行います。